令和８年１１月１８日

報道機関各位

長岡市福祉保健部福祉課長

長岡市

ひきこもり当事者の段階的な社会参加を推進

オンラインによる社会参加・就労体験を開始

長岡市ひきこもり相談支援室は、相談支援を入口として、本人との関係づくりや居場所※の利用、社会交流など、一人ひとりの状況に応じた段階的な支援を行っています。

このたび、新たなステップとして、「アバターを介したオンラインによる社会参加・就労体験」を実施します。対面での活動に不安を抱える方でも参加しやすい環境を整えることで、社会とのつながりが回復しつつある方の社会参加や就労に向けた一歩を支援します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材いただきますようお願いします。

オンラインによる社会参加・就労体験

１　**対象者**　ひきこもり相談支援室の相談者で、居場所などでの交流を経験し、社会参加や就労に向けた次の一歩として参加を希望した人（３人）

２　**場　所**　長岡市社会福祉センタートモシア１階
福祉の店　パレット長岡
（長岡市表町２丁目２番地２１）



３　**内　容**　オンライン会議システムを活用し、アバターを介して来店者との交流や接客を行う就労体験

４　**日　程**　１１月２６日～１２月１７日の木曜日
午前１０時３０分～正午　３人が３０分ずつ交代して行います。

５　**その他**　取材いただける場合は、事前に下記担当までご連絡ください。

※ 居場所とは
生きづらさや孤立を抱えるひきこもり状態にある人が、自宅ではなく、地域の中で孤立せず安心して過ごせる場所。長岡市は、ひきこもり居場所支援事業により、居場所支援の取り組み施設「こんぺいとう」や「居 GURA」を開設しています。

問い合わせ：福祉課　勝沼
Tel０２５８－３９－２２１８